

2020 年度 前期の講義について

人文社会科学部・社会文化システム研究科

2020 年 4 月 15 日

- 新型コロナウイルス感染拡大を受けて、本学ならびに人文社会科学部・社会文化システム研究科では、2020 年度前期の授業は、原則としてすべて WebClass などを利用したオンライン（遠隔）授業として実施します。
- オンライン授業の開始日は、4 月 16 日（木）からとなりますが、学生の皆さんも教員も初めてのことなので、5 月 1 日（金）までの授業はトライアル期間とし、本格的なオンライン授業の実施は、5 月 7 日（木）以降とします。トライアル期間中に、WebClass で授業担当教員やアドバイザー教員らと連絡をとりながら、オンライン授業を受ける準備を整えてください。
- WebClass へのアクセスなどの通信を伴いますが、通信料金等は大学で負担することはできません。授業を行う側の教員の方でもなるべく負担にならないよう配慮しますが、どうしても設備・通信環境が不十分でオンライン授業に対応できない場合には、安全性に十分に配慮した上で、小白川キャンパス内の施設を利用してオンライン授業を受けってもらう可能性についても検討しています。詳細が決まり次第案内します。
- 各通信会社では学生向けの容量緩和などのサービスがありますので、契約している通信会社の情報を確認してください。（以下は一例です）
KDDI(au): <https://www.kddi.com/important-news/20200402/>
ソフトバンク:<https://www.softbank.jp/corp/special/covid-19/>
NTT ドコモ:https://www.nttdocomo.co.jp/info/notice/page/200403_00.html
UQ mobile:https://www.uqwimax.jp/annai/news_release/202004061.html
- 授業方法や研究活動等に関する新しい情報が出ましたら、こちらへ追記していきます。
- 学部の WebClass にも関連する情報を更新していきますので、そちらも定期的に確認してください。